

代表取締役社長 吉野 徹  
過日、川島印刷の社長さんが亡くなられた。享年63歳という若さであった。

氏は私にとって会社経営・社会活動そして生活全般にわたっての人生の師であった。

氏は一活版印刷所から現在の川島印刷に育て上げた優れた経営者であり、米沢の吹奏楽界の育ての親であり、米沢市芸術文化協会の活動を磐石にした立役者でありとその他功績を挙げれば枚挙に暇がない。

その氏が志し半ばの63歳という若さで他界されたことは残念でない。死因は悪性腫瘍ということであったが、今の医学では早期発見すれば相当の確立で完治できるという。

年一回の定期健診はもとより、できれば年二回の検診を受けてほしいと医師に勧められた。私も食生活の改善や朝の散歩もさることながら、年二回の定期健診も受けようと思う。

安全にまさる作業なし

安全衛生委員長 赤間 俊明  
8月1日、梅雨が明け、ようやく夏の到来です。暑い日が続く中健康には十分気を付けてください。

本社に入るとすぐ目に付くものがあります。昨年の県ビルメン協会労働安全衛生大会でポスターの部金賞を受賞した「プロ意識 今日も一日 安全作業」渡辺主任と「確かな手順で安全作業」石原副主任のポスターです。隣には今年度から「防災事故0」を社員全員で継続していくためのシンボルとして緑十字のパネルが掲示してあります。私は見るに付け体には涼としたものを覚えます。誰にでも目に入ります。でも心の中で感じるものがなければ意味をなしません。

接遇サービスで皆川部長が「笑顔にまさる化粧なし。」と話をしました。

「安全にまさる作業なし。」まさに労働安全こそ企業発展のバックボーンであることを一人一人再確認し、行動で良い結果を出していきましょう。(8月2日現在、無災害日数345日)

会社の健康診断でも所見の方が多く見受けられる、必ず2次検診を受け異常があれば大事に至らないうちに早期に治療を受けてほしいと思う。

南陽営業所の安全対策

業務企画部長 皆川英晴  
4月より南陽営業所では毎日の朝礼時に山崎主任より今日一日の作業内容について説明を受け、注意事項を伝えて頂いております。注意事項はその日の作業内容によって毎日違います。



朝礼時のミーティング

作業現場までの運転やマナー。無駄な努力や無理な作業、ミスの防止等です。

作業の分担も昨日と同じ作業ではなくそれぞれが何でも出来るよう朝礼の中で決めてスムーズに進められるよう取り掛かります。私も主任者の指示で動きまわります。現場は主任者がトップですから常に主任者の指示で作業をします。又、月一回営業所すべての機器の点検や清掃資材の整理整頓を全員で行っております。その他機材の洗浄履き物の洗濯などお客様に見られても恥ずかしくないよう努めております。

山形県警備業協会 労働安全衛生大会

6月1日に安全衛生大会並びに安全衛生標語・論文・ポスターの入賞者表彰式が行われました。おめでとうございます。



論文の部 入賞者論文発表



「事故ゼロを目指して」 警備課 鈴木 正明

山形県にも地震の発生源となりうる「活断層」があるのは耳にしたことがあると思います。山形県には約60の活断層があります。その中の主要な活断層帯が四つあり、最上川沿いに走っているよう

山形県にも地震の発生源となりうる「活断層」があるのは耳にしたことがあると思います。山形県には約60の活断層帯があります。その中の主要な活断層帯が四つあり、最上川沿いに走っているよう

おじゃまします みんなの職場

皆さん、こんにちは。米沢市児童会館です。今年4月からの米沢市指定管理者制度により、弊社が指定を受けました。市民文化会館に次いで弊社2番目の指定管理になります。児童会館は、子どもたちが、いろいろ学んで知識を豊かにし、社会性を育むとともに、健やかに成長するための「場」として開設されました。スタッフは館長以下5人で、一人以外は4月からのニューフェイス。月曜休館以外は6人(土・日曜)から3人の交代勤務で取り組んでいます。

児童管理のほか、事業については「学び」から「遊び」まで幅広く、4大イベントをはじめ



米沢市児童会館

め、各種講座、教室、大会など年間を通じて絶え間がありません。置賜地域ではここだけのプラネタリウムは人気も高く、図書コーナーも充実しています。みなさんも、ぜひ児童会館へ足を運んでみてください。

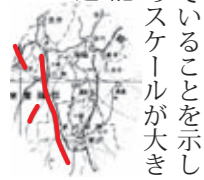
創りの広場



歴史講座



な感じですが。米沢市も長井盆地西縁断層帯に架かっています。下の表のどこに注目しなければならぬかという最新活動時期と平均活動間隔です。山形盆地と庄内平野は活動が活発になる周期の中に現在入っていることを示しています。時間のスケールが大きいですから可能性はあっても遭遇するかは分かりません。



断層帯名	位置長さ	最新活動時期	平均活動間隔	想定マグニチュード	発生確率			
					今後30年以内	今後50年以内	今後100年以内	今後300年以内
山形盆地断層帯	大石田町～上市市約60km	約6000年前以降 ①	約3000年 ②	約M7.8	ほぼ0～7%	ほぼ0～10%	ほぼ0～20%	ほぼ0～50%
新庄盆地断層帯	新庄市～舟形町約11～23km	不明	2000年～4000年	約M6.6～M7.8	0.7～1%	1～2%	2～5%	7～10%
長井盆地西縁断層帯	朝日町～米沢市約51km	約2400年前以降	5000年～6300年	約M7.7	0.02%以下	0.04%以下	0.02%以下	0.5%以下
庄内平野東縁断層帯	遊佐町～藤島町約38km	約3000年前以降 ③	2400年～4600年 ④	約M7.5	ほぼ0～6%	ほぼ0～10%	ほぼ0～20%	ほぼ0～50%

交通安全 ヒヤリハットと事例  
クルッ



安全衛生論文・ポスター募集  
描いてみないか?  
優秀作品は山形県ビルメンテナン協会安全衛生大会にて表彰されます。

卓球教室  
7月は皆さんから安全衛生標語とユーマア川柳を募集しました。応募頂きましてありがとうございました。ごさいました。

「余裕を持って...」  
編集後記 業務課 石原  
安全衛生を考えるとこの言葉がよく出てきます。精神的な余裕を持つには時間や資本の余裕が必要です。創意工夫によって生み出すことは出来ますが限界があります。会社全体でその整合性を考えなければならぬ時代になってきたと最近思っています。

